

明日の大地

北海道新篠津高等養護学校

学校だより

平成 28 年度第 3 号 10 月 28 日発行

Tel 0126-58-3280

HP <http://www.shinshinotsukoutouyougo.hokkaido-c.ed.jp/>

新高祭『日進月歩 ～ 今こそ輝け！—そして未来へ— ～』

文化体育部長 田中 昌典

最大行事「新高祭」が、今年は11月11日（金）～12日（土）に実施されます。今年のタイトルは『日進月歩 ～ 今こそ輝け！—そして未来へ— ～』に決まりました。

今年も趣向を凝らした学科企画、行列必至の製品即売会と誰もが楽しめる企画が一杯です。生徒が主役の新高祭、ぜひ生徒達の活躍をご覧いただければと思います。

●新高祭1日目 11月11日（金）＜9：10～14：50＞

- ・ オープニングセレモニー 9：10～ 9：25
- ・ 部活動発表 9：25～10：05
- ・ かくし芸大会、かくし芸大会表彰 10：05～12：10

※一般公開はいたしません（保護者のみの公開）

●新高祭2日目 11月12日（土）＜9：10～14：20＞

◎内容

- ・ 学科生製品即売会（体育館）
- ・ 学科企画（各教室）
- ・ 各学年発表（舞台発表）
 - 1 学年 11：40～12：10
 - 2 学年 12：20～12：50
 - 3 学年 13：00～13：30
 - フィナーレ 13：50～14：10



◎学科企画（模擬店）に関わるお願い

今年度も、学科企画や外部物品販売により、軽食程度の飲食物販売が行われます。今年度も販売については前売り券を扱わず、当日現金販売とさせていただきますので、釣り銭のないようご協力をお願いします。また数に限りがありますので、予めご了承ください。

なお、生徒の昼食は学年ごとに職員ととることとなっております。

◎学年発表に関わるお願い

今年も上記の時間で各学年による舞台発表が行われますが、学年によっては演目が早めに終了する場合も考えられます。その際は順次繰り上げスタートとなりますので、予めご了承ください。また、床にも座れるようシートを用意いたしました。ご利用の際は座布団や膝かけなどをご用意いただくと幸いです。

◎感染症予防対策に関わるお願い

上履き、下足入れ（ビニール袋）をご持参いただくと幸いです。また会場ではインフルエンザの予防のため、消毒薬を準備しておりますので、入場の際に手指の消毒をお願いします。

「学校開放講座を終えて」

総務部 中山 純子



夏休み中の7月26日(火)に、新篠津村内の小学生を対象とした学校開放講座を開催しました。今年度は、陶芸教室に4人、木工教室に1名の参加と人数は少なかったのですが、初めて参加したお子さんも、連続で参加したお子さんも、それぞれにどんな作品作りが行われるかを楽しみに、ニコニコと来校してくれました。

木工教室では、小物入れを作りました。自動車を飾りに付けたいとデザインを考え、単調に思えるやすりがけも、熱心に行って

いました。パーツを丁寧に組み立てて、納得の作品に仕上げることができたようです。

陶芸教室では、低学年は板作りの技法で様々な形の小皿を、高学年は手びねりの技法で小鉢やカップを作りました。たたら板やのし棒、切り針やろくろなど、普段なじみのない道具を使うことが楽しかったようで、短時間で上手にできるようになりました。そして、私たちはとても長い時間集中して作品作りができることに驚かされました。

夏休みが始まってすぐに開催しているので、「これで、もう自由研究はできた!」と、言っていたお子さんもいました。自由研究の助けになり、楽しく思い出に残る時間を過ごしていただくことができたら幸いです。

夏休みが始まってすぐに開催しているので、「これで、もう自由研究はできた!」と、言っていたお子さんもいました。自由研究の助けになり、楽しく思い出に残る時間を過ごしていただくことができたら幸いです。



「青空まつりを終えて」

総務部 近藤 和也



今年もPTAの方々の御有志により、8月27日(土)に開催された第37回新しのつ青空まつりに出店しました。各御家庭やPTAの皆様方からの御協力で、バザーに出品する物も多く揃い、値札付けなどの準備も順調に進む中、当日は晴天の中で開店しました。

オープンと同時に、とても多くのお客様が御来店されお店は大盛況。販売活動に御参加していただいたPTAの方は販売係とレジ係に分かれて、来店されたお客様と「これいくらだい」「2つで100円でどうですか」「買った!」など、楽しい掛け合いをしながら、販売活動を盛り上げてくれました。

お客様からも「今年も楽しみにしていたよ」などの声をかけていただき、新しのつ青空まつりで、この活動が根付いていることをあらためて感じました。今年も大成功。来年も大成功で終わることを期待して報告を終わります。今回の売り上げもPTAの活動に還元されます。



2 学年職場・福祉事業所見学を終えて

2 学年 岡本 映葉



8 月 31 日に職場・福祉事業所見学を行い、働く場、生活の場を 4 班に分かれて見学しました。働く場の見学では、製パンや印刷、リサイクルなどの仕事をする一般企業と、様々な作業を通じて働く力を高める福祉事業所を訪問しました。仕事内容や働く上で大切なことなど職場の方から頂いた説明に対し、どの生徒もよく耳を傾けており、中には熱心にメモを取る姿もありました。また、昼食は福祉事業所が運営するレストランでとり、厨房やホールで働く様子も合わせて見学することができました。生活の場はどの班もグループホームを見学し、一軒家で

仲間と暮らす、マンションの一室が自室になるなど、様々なタイプがあることを知りました。

どのような仕事にも手を抜かず、真剣に働く人達の姿を見たり、気が引き締まる職場の空気や温かなグループホームの雰囲気を感じたりしたことで、生徒はその後の現場実習や進路選択へ意識を高めることができました。また、「自分もこうなりたい」「自分で自分のことをもっとできるようになりたい」「諦めない心が大切だと知った」など前向きな感想も聞かれ、卒業後の生活について具体的に考える材料を、また 1 つ得ることができたと感じます。



しんしのつ会 1 泊旅行

進路指導部 古東 貴美代

7 月 23 日（土）から 24 日（日）、定山溪温泉ホテル鹿の湯にて卒業支援の『一泊旅行』が行われました。今年は卒業生 67 名、職員 23 名、総勢 90 名の参加でした。昼過ぎ、札幌駅から大型バス 2 台に分乗し、定山溪には 3 時前に到着。着いてから夕食まで 3 時間ほど時間があるため、温泉街を散策しておみやげの買い物をするグループ、スイーツや足湯を満喫するグループ、または温泉に入って部屋でのんびりするグループ、それぞれ自由にゆったりと過ごしました。夜にはおいしい食事をしながらみんなとお話したり写真を撮ったり、2 次会ではカラオケ、部屋での女子会等々、久しぶりの仲間との再会に、時間を忘れて楽しい時間を過ごしました。

2 日目、出発時間が 10 時過ぎとゆとりがあったため、温泉にゆっくり入る人、朝ご飯のバイキングにたっぷり時間をかけて思う存分楽しむ人、お小遣いの残りを計算しながら買い物している人と、それぞれのんびり楽しむことができました。

在校生の皆さんも、卒業後 3 年間は一泊旅行に参加することができます。懐かしい仲間や先生方との再会で、とても楽しい時間を過ごすことができますので、是非参加して欲しいと思います。

日韓サッカー交流会



サッカー部顧問 松山 佳樹

10月1日(土)第13回日韓知的障がい者サッカー交流会が行われました。日本代表メンバーは道内の特別支援学校に通う中高生で構成され、本校からは6名の生徒が選出されました。

30分の試合を計3回行い、結果は残念ながら1-3で敗れてしまいましたが、社会人を中心に構成された韓国代表の選手たちと互角にプレーをする日本代表の生徒たちはとても勇敢でした。

終了後の生徒たちからは、「疲れたけど楽しかった」

「勝ちたかった、悔しい」「まだこのチームでプレーがしたい」という声が聞こえてきました。サッカーという競技を続けてきたからこそ、素晴らしい仲間との出会いがあり、韓国の選手たちと交流することができたのだと思います。サッカーができることに感謝し、これからも自分の目標に向かって取り組んでほしいです。生徒のみなさん、本当にお疲れ様でした。

* これからの2学期の主な行事 *

11月11日(金) 新高祭1日目

11月12日(土) 新高祭2日目

12月1日(木) 学校公開日

12月21日(水) 終業式

12月22日(木)~冬季休業

編集後記



朝晩の寒さが冬の到来を感じさせる今日この頃です。「今年の雪はどうだろう？」という話を毎年この時期にあちらこちらで耳にします。

さて、11月は、2学期最大の行事「新高祭」が開催されます。雪や風邪に負けず、冬を乗り切るパワーをみなさんにお届けできるよう、生徒も職員も一丸となって準備を進めているところです。

是非、足をお運びいただき、温かい声援と拍手をよろしくお願いします。

